

# ☆ ボランティアさんの一言 ☆

皆さま、あけましておめでとうございます。2024年もいろいろな天体現象をご紹介しますので、一緒に素敵な星天を愛でていきましょう。さて、1月といえば初日の出を見られる方も多いと思います。ひょっとしたら、初日の出くらいしか意識して空を見ない人もいるかも？しれませんね。

今回は当館のスタッフでちょっとブームになった『月の出』をご紹介します。要は東の空から月が昇ってくるのを眺めるのですが、当館からは昇り際で山の木々の背景にドーンと丸いお月さまが昇ると、まるで水墨画のような幻想的で美しい光景が見られます。#双眼鏡でゆったり見るのが至福です！もちろん天体望遠鏡でもGood!2024年1月26日金曜日が満月ですが、宙が暗くなってからが良いので1/27(土)or1/28(日)の日没後の来館もお薦めです。2024年のスタートはちょっと変わった『初月の出』をぜひ一緒に堪能してみませんか？初日の出を見逃した人も、特別な1年になるかもしれませんよ。

くらぶちこども天文台では、お客様のリクエストにもお答えできます。興味のある天文対象があれば、いつでもご相談くださいませ。

(by くっさん)

開館時間：15：00～21：30

☆ 1月の見頃の時間は18：00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・X (Twitter) にて ↓



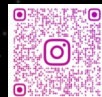
Web



Facebook



X



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# くらぶちこども天文台

## 2024★1月の星空

あけましておめでとうございます！昨年さくねんはたくさんらいかんのご来館ありがとうございました。今年ことしもどうぞ、当館で天体観測を楽しんでくださいとうかん てんたいかんそく たのね！  
迎春げいしゅん、とは言いますが、当館の立地ではこれからい どうかん りっち  
が冬の星の美しい季節ふゆ ほし うつく きせつです！「あ、星ほしが見たいみ」  
と思っおもたら。皆さんにとって一番近くで一番遠くをみちばしよ  
観せられる場所でありませみうように！



# 今月の星座

北

西



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

誕生星座は、【おひつじ座】【おうし座】【ふたご座】が見ごろで、早い時間であればまだまだ【うお座】、遅い時間では【かに座】も楽しむことができます。冬の星は特に明るく豪華で、『冬の大きな三角』『冬のダイヤモンド』など沢山のカタチ（アステリズム）が作れます。惑星は『木星』が高く昇り、美しい模様や、もしかしたら衛星の影などが観測できる場合もありますよ！

# 星空トピックス『宇宙探査』

果てなく広がる宇宙空間。その謎を解き明かすために、人類は様々な技術を駆使して探査を進めています。月に初めて人類が立った『アポロ計画』や遠く離れた小惑星のサンプルを地球に届けた『はやぶさ』などはまさに大快挙といえるでしょう。

## ◇ 1月は日本の探査機たちに注目！

そんな宇宙探査事情へ、日本に注目が向けられています。まずは、JAXAの小型月着陸実証機『SLIM』が1月19日深夜（1月20日/0時）に月面着陸を実施予定。SLIMの凄いところは、今まで成功率を上げるために“降りやすい所”に着陸するようにしていた探査機を“探査したい場所”に着陸できるような機能を備えているということ。成功すれば日本は世界で5カ国目の月面着陸成功国になると同時に、月面探査への新しい技術を開拓する扉を開く要になるでしょう。そして、次は先月盛り上がった『ふたご座流星群』で流れる流星の“素”を発生させた母天体“ファエトン”への近接深宇宙探査技術実証機

『DESTINY +』が打ち上げ予定。DESTINY +は、宇宙空間を漂うダスト（個体微粒子）をその場で分析する能力がある優れものもさることながら、目標地点への探査に行くまでに超低燃費/低コストで運行できるように設計されていること。低コスト化に成功できれば、頻繁に探査ができるようになり、様々なことに挑戦をしやすくなります。今月は日本の技術が世界に花開く世紀の瞬間を見ることが出来る月になるかもしれませんよ！